



## 次期開催地挨拶

第60回北海道小学校長会教育研究宗谷・稚内大会  
準備委員会委員長

植木典彦

ただ今ご紹介いただきました宗谷・稚内大会準備委員会委員長の植木です。

小樽大会の閉会にあたり次期開催地を代表して一言お礼とご案内を申し上げます。

まずは、昨日からの2日間、第59回北海道小学校長会教育研究小樽大会が充実した内容で開催されましたことを心からお祝いと感謝を申し上げます。寺澤実行委員長様をはじめ、小樽地区・後志地区校長会の皆様、用意周到なご準備や温かい心配りの丁寧な運営に大変感激いたしました。重ねてお礼を申し上げます。

さて、来年度の節目の第60回大会は、宗谷・稚内大会となります。

期日は、9月8日・9日。会場は、日本の最北端の街、稚内市での開催です。

現在、宗谷校長会では組織を挙げて、企画・準備に努めているところであります。

大会のキャッチフレーズを「日本のてっぺん子育ての街から 子どもたちが輝く未来に向かって新たな挑戦を」と考えております。稚内・宗谷には、子どもたちの健やかな成長を願い、家庭・学校・地域が一体となった「子

育て運動」の歴史があります。

そこでシンボルマークには、「グリーンの形は宗谷の「S」、そのグリーンとピンクを合わせ宗谷の「Y」を、さらに大きな円は「大人」、小さな円は「子ども」、黄色の星は道標となる「北極星」を表しました。大人と子どもで「子育て」をイメージし、「子育て宗谷」から、全道へ新たな学校づくりについて発信していきたいという願いが込められています。

サハリンを望み「利尻礼文サロベツ国立公園」が広がる宗谷の自然が皆様をお迎えいたします。ウニ、アワビ、サケなど新鮮で大変おいしい海産物も楽しんでいただくことと思います。

今後、内容が固まり次第、ご案内をいたしますので、地区会員の皆様によりしくお伝えください。

終わりに、今大会を主管して頂いた小樽地区・後志地区校長会の皆様、ご尽力賜りました道小事務局の皆様に変更感謝申し上げ、次期開催地からのご案内とさせていただきます。

どうぞ来年もよりしく願いいたします。



## 宗谷・稚内大会シンボルマーク



【制作者】幌延小学校 相座 豊 校長